

2015年12月期 第1四半期業績

2015年5月8日

AGC 旭硝子株式会社

■2015年12月期 第1四半期業績	P. 3
1. 業績のポイントと主要項目	P. 4
2. セグメント別・地域別の状況	P.19
■2015年 通期業績の見通し	P.32
附属資料	P.38

2015年12月期 第1四半期業績

1. 業績のポイントと主要項目

売上高 **3,256億円** (前年同期比 35億円の減収)

営業利益 **159億円** (同 31億円の増益)

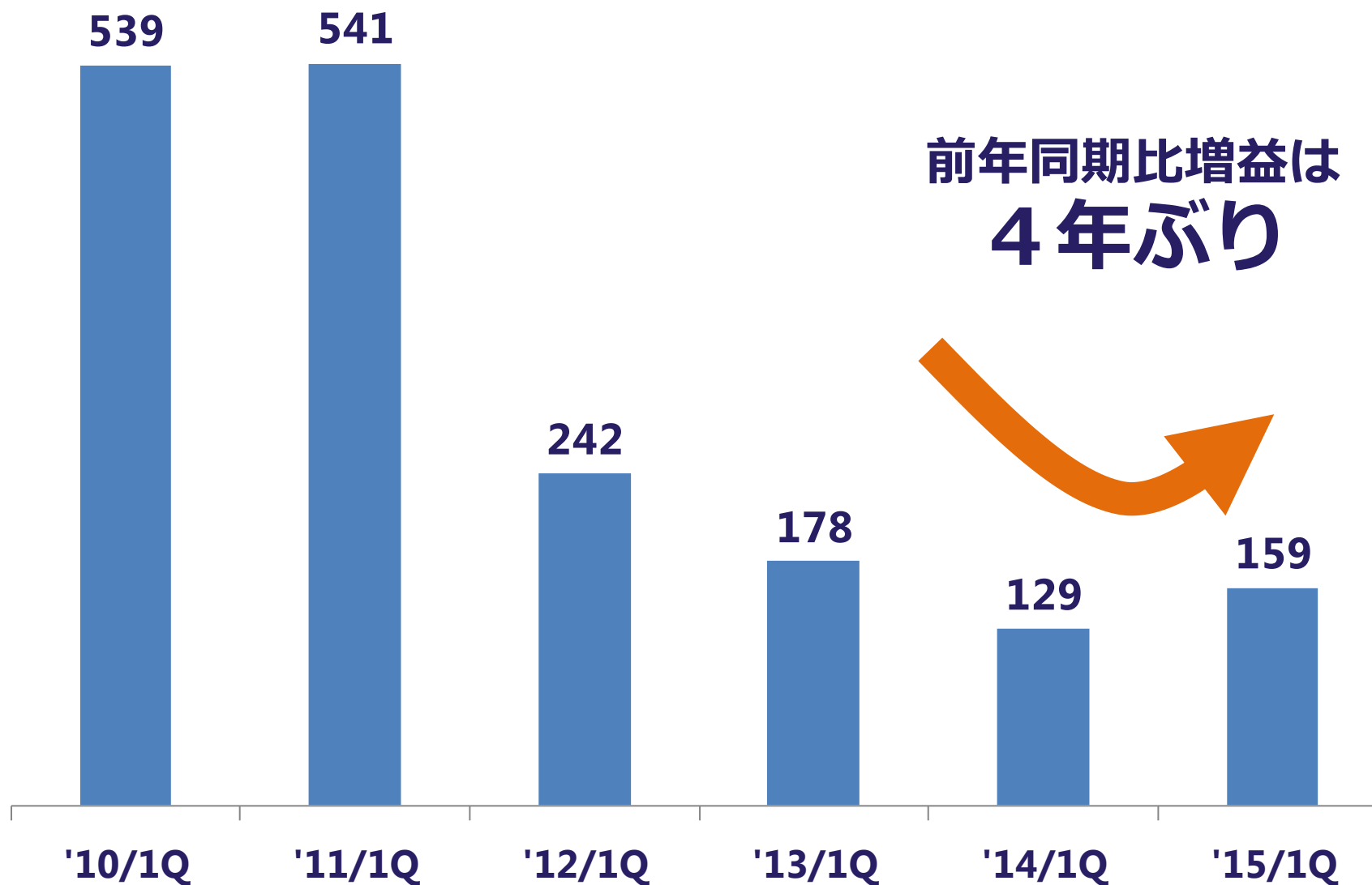
親会社の所有者に帰属する

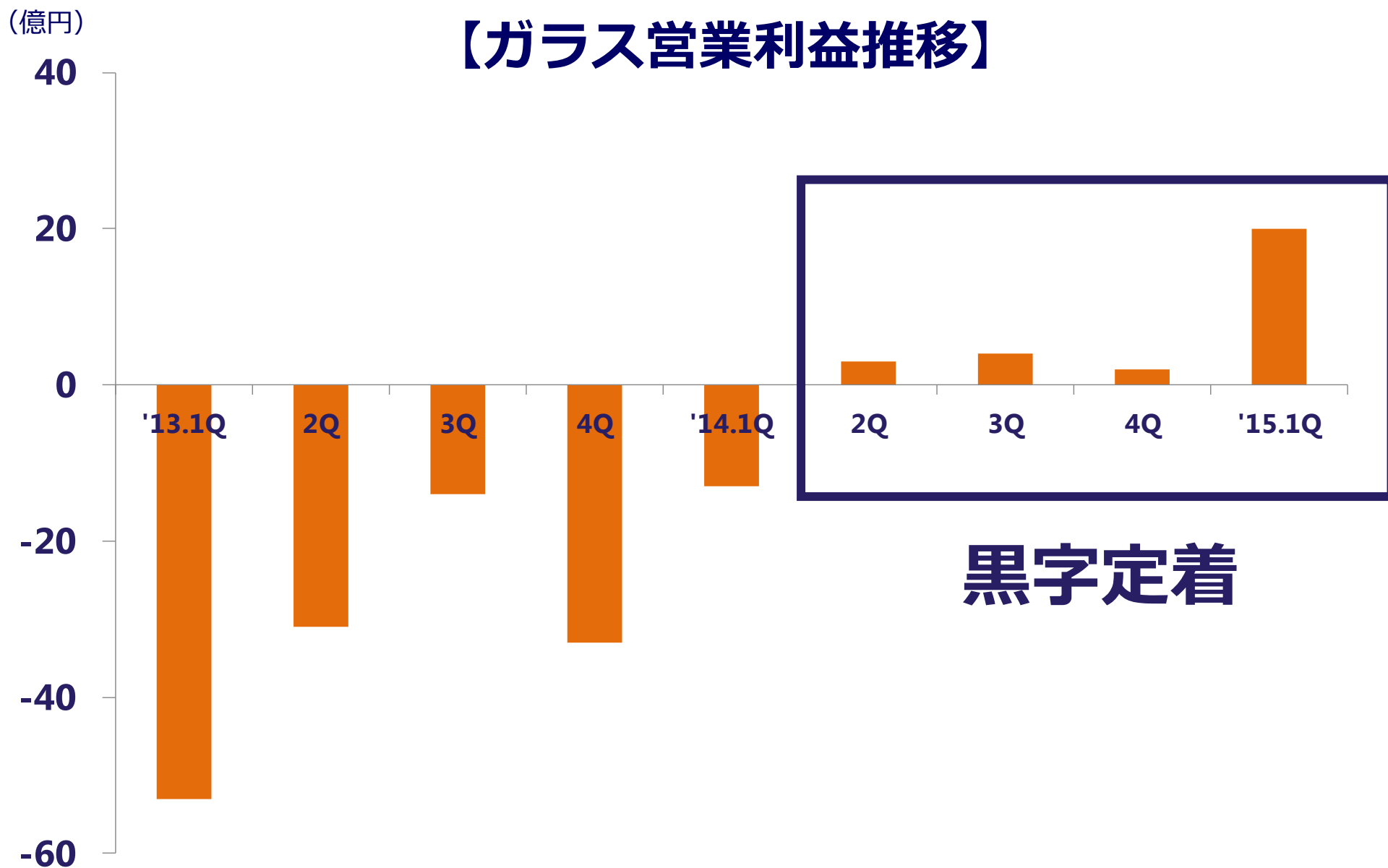
四半期純利益 **46億円** (同 26億円の減益)

- ✓ディスプレイ事業の売上高減少などの影響を受け若干の減収
- ✓事業構造改革の効果、原燃材料安の影響等から営業利益増益
- ✓営業利益予想に対し、上期61%・通期25%の進捗
- ✓為替差損の発生、国内税率引き下げによる繰延税金資産の評価見直しにより四半期純利益は減益

【第1四半期営業利益 推移】

(億円)





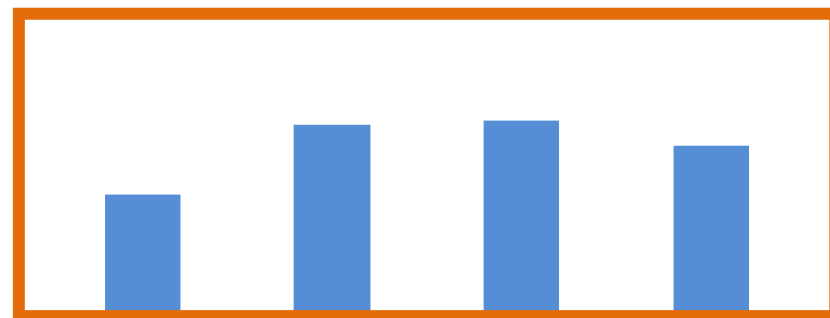
【電子営業利益推移】

(億円)

250
200
150
100
50
0

'13.1Q 2Q 3Q 4Q '14.1Q 2Q 3Q 4Q '15.1Q

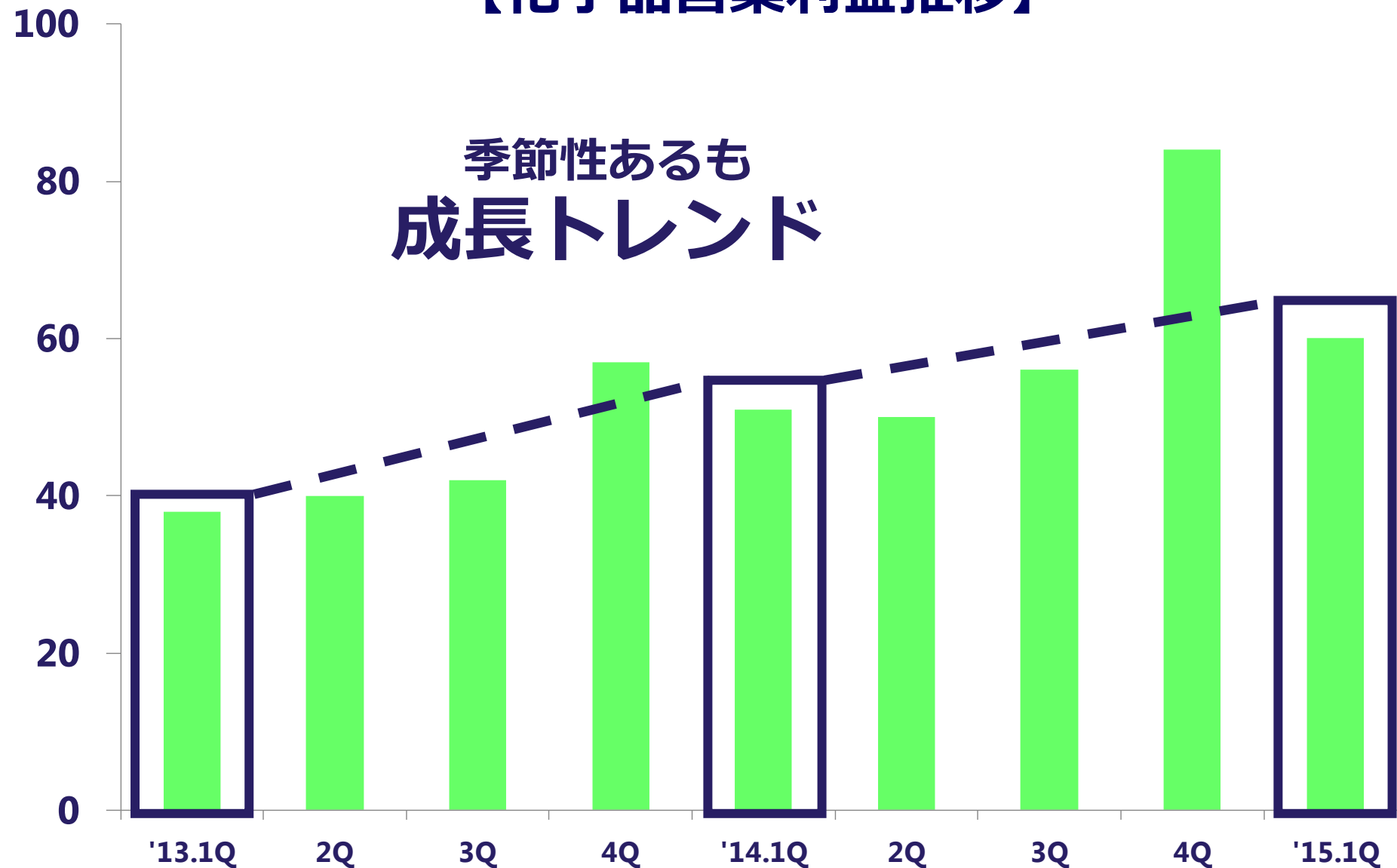
減益幅は
収束傾向



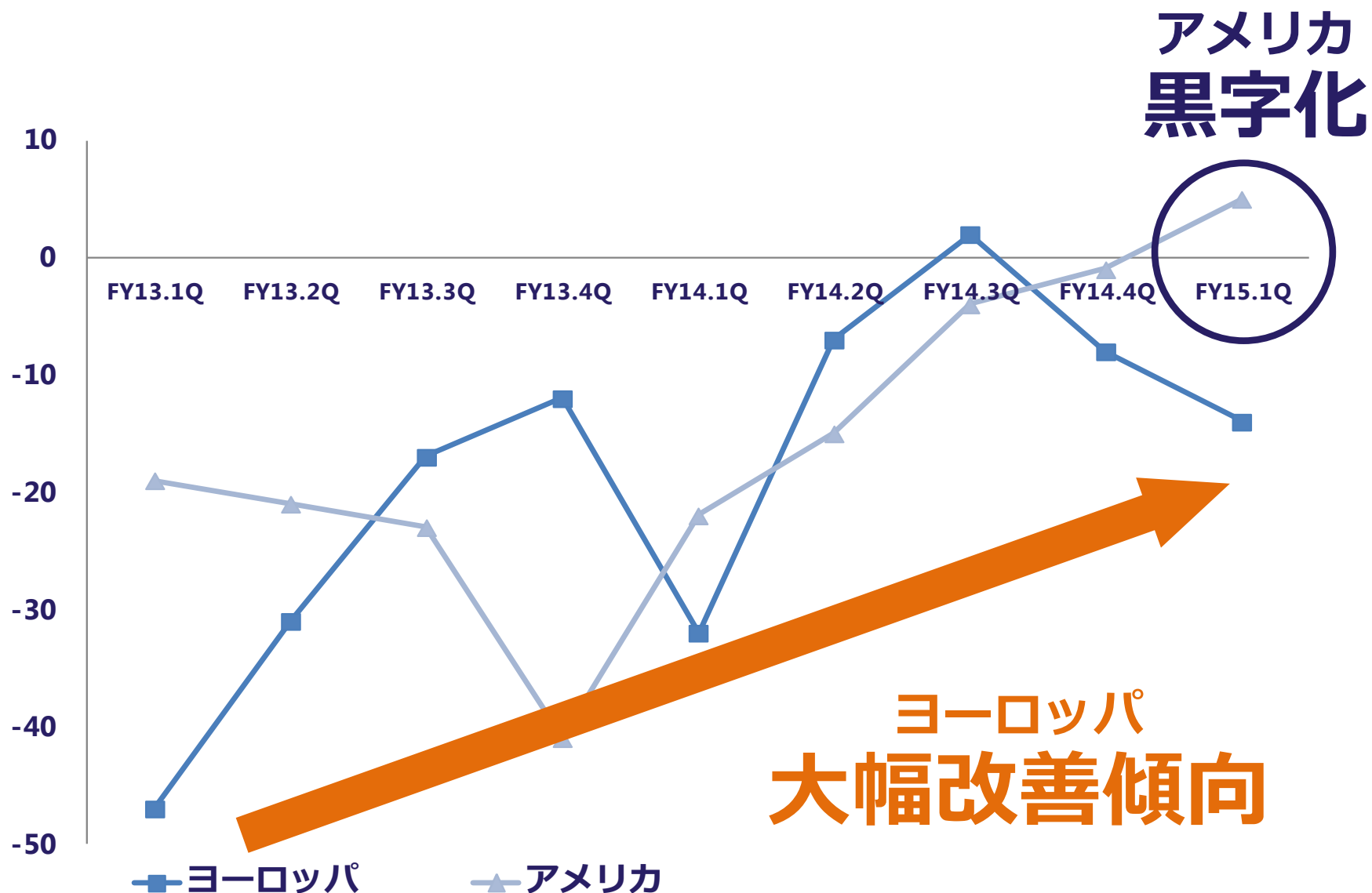
(億円)

【化学品営業利益推移】

季節性あるも
成長トレンド



【ヨーロッパ・アメリカ 地域営業利益トレンド】



ヨーロッパ
大幅改善傾向

アメリカ
黒字化

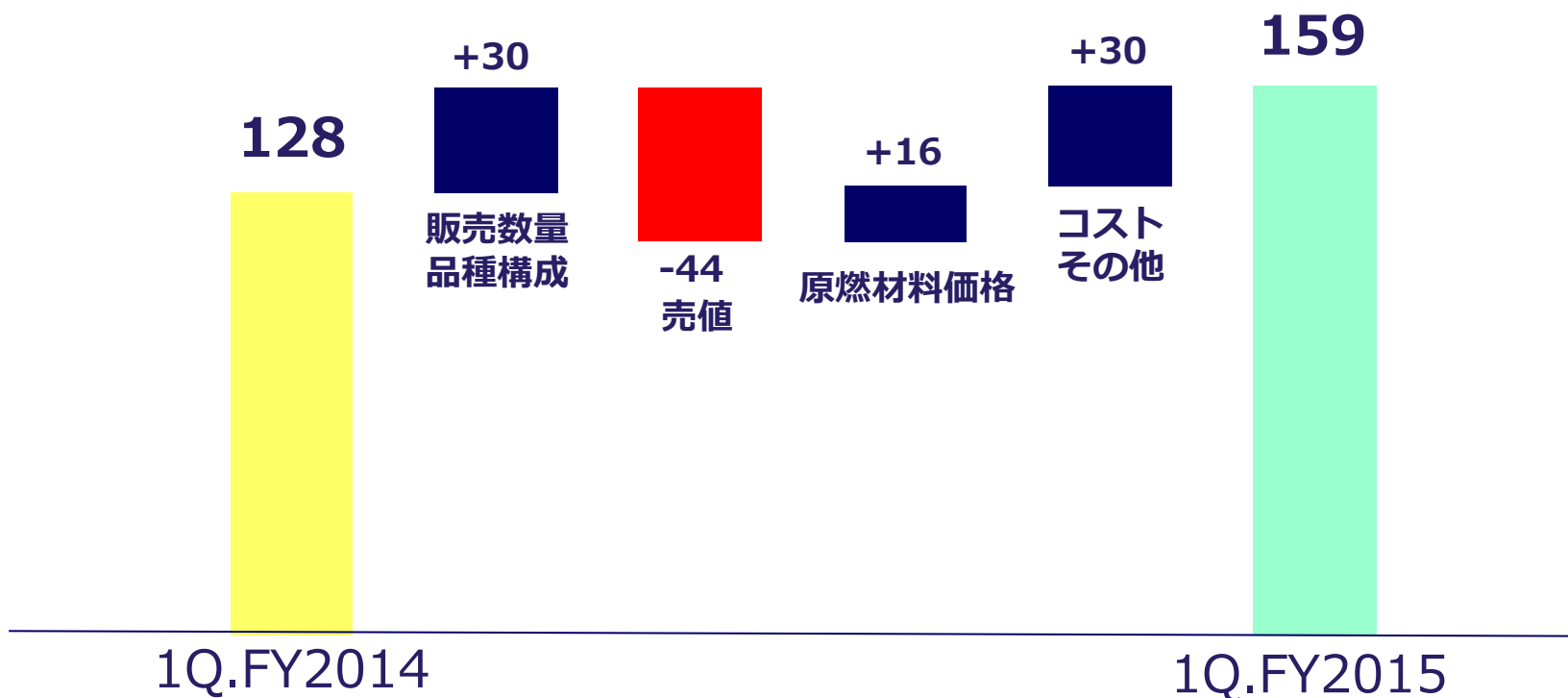
		FY2014 1Q	FY2015 1Q	増減	(億円) 増減%
売上高		3,291	3,256	-35	-1.1%
営業利益		128	159	+31	+24.3%
税引前利益		135	105	-29	-21.9%
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益		72	46	-26	-35.8%
営業利益率		3.9%	4.9%		
ROE		2.7%	1.7%		
為替レート	JPY/USD	102.78	119.09		
(期中平均)	JPY/EUR	140.79	134.18		
原油	\$/BBL(Dubai)	104.4	52.2		

	FY2014 1Q	FY2015 1Q	(億円) 増減
売上高	3,291	3,256	-35*
営業利益	128	159	+31
その他収支	26	-42	
事業利益	154	117	-37
金融収支	-19	-12	
税引前利益	135	105	-29
法人税等	54	54	
四半期純利益	81	51	-30
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	72	46	-26
非支配持分に 帰属する四半期純利益	9	5	

* うち、為替差影響は、1Q 売上高 +113億円

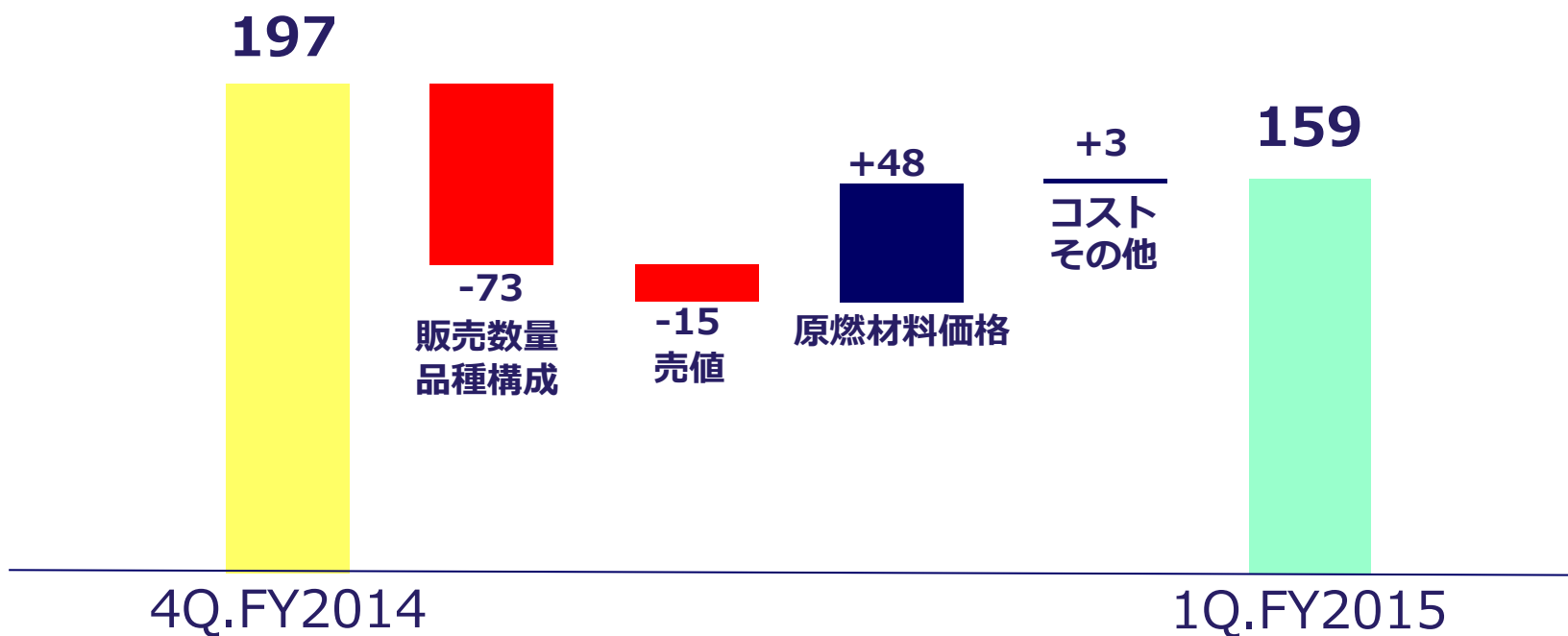
前年同期比 31億円増益

(億円)



前四半期比 37 億円減益

(億円)



	2014/12	2015/3	増減 (億円)
現金及び現金同等物	697	784	+88
棚卸資産	2,395	2,410	+16
有形固定資産・無形 資産及びのれん	11,283	10,925	-358
その他	6,399	6,215	-183
資産合計	20,773	20,335	-438*
有利子負債	4,993	4,680	-313
その他	3,976	3,781	-195
負債の部	8,968	8,461	-507
親会社の所有者に 帰属する持分合計	11,131	11,198	+67
非支配持分	674	675	+2
資本の部	11,805	11,874	+69
負債及び資本合計	20,773	20,335	-438
D/E比率	0.42	0.39	

* うち、為替差影響は、▲456億円

(億円)

	FY2014 1Q	FY2015 1Q
税引前利益	135	105
減価償却費及び償却費	341	338
運転資金増減	44	92
その他	-115	14
営業活動によるCF	405	550
投資活動によるCF	-208	-247
フリーキャッシュフロー	197	303
有利子負債増減	-246	-135
支払配当	-58	-104
その他	14	5
財務活動によるCF	-290	-235
現金等に係る換算差額	-13	19
現金等の増加額	-106	88

	(億円)	
	FY2014	FY2015
	1Q	1Q
設備投資額	235	252
減価償却費	341	338
研究開発費	115	100

BLANK PAGE

2. セグメント別・地域別の状況

■各セグメントで組織改正の影響が発現

AGC旭硝子

ガラスセグメント

電子セグメント

化学品セグメント

2015/1Q~

① 先進機能ガラス事業本部新設

ガラスセグメントから電子セグメントへ以下が移動

- ・産業用加工ガラス
- ・ソーラー用ガラス

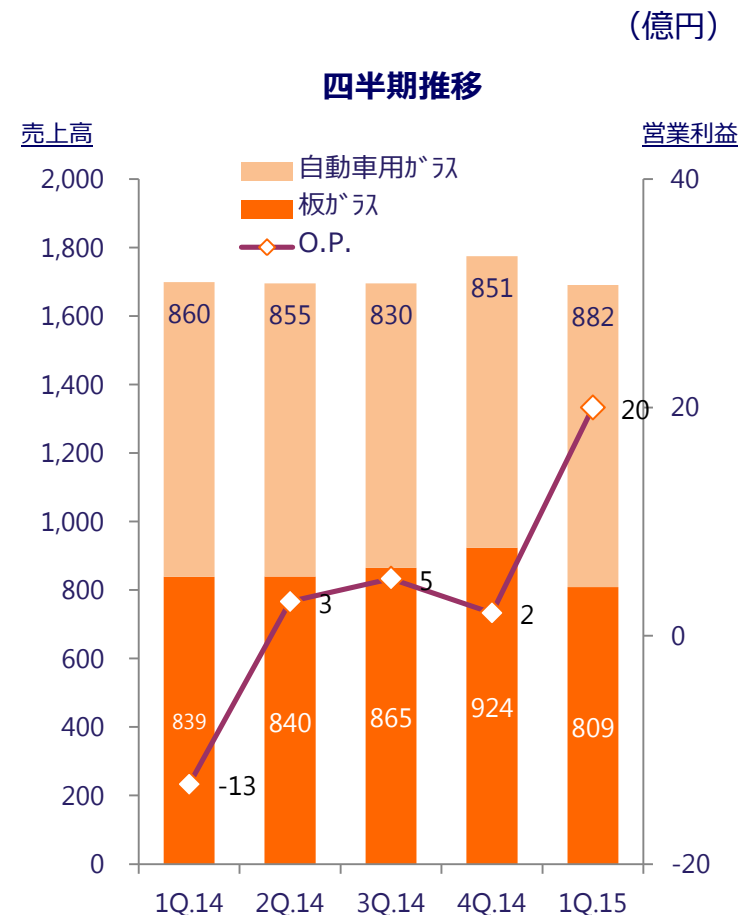
② 化学品セグメント内の組織変更

クロールアルカリ・ウレタンからフッ素・スペシャリティへ以下が移動

- ・ガス・溶剤

■ 欧米での構造改革効果、原燃材料安により収益改善

	1Q				
	FY2014	FY2015	増減		
売上高	1,699	1,691	-8		
営業利益	-13	20	+33		
売上高の内訳	小計	日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ	消去
ガラス	1,691	750	306	694	-60
板ガラス	809	287	125	440	-43
自動車用ガラス	882	464	181	254	-17



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整していますので前年度の公表数値と異なります。
 なお、14年2Q,3Q,4Qの調整数値は非監査です。

【前年同期比】

〔建築用ガラス〕

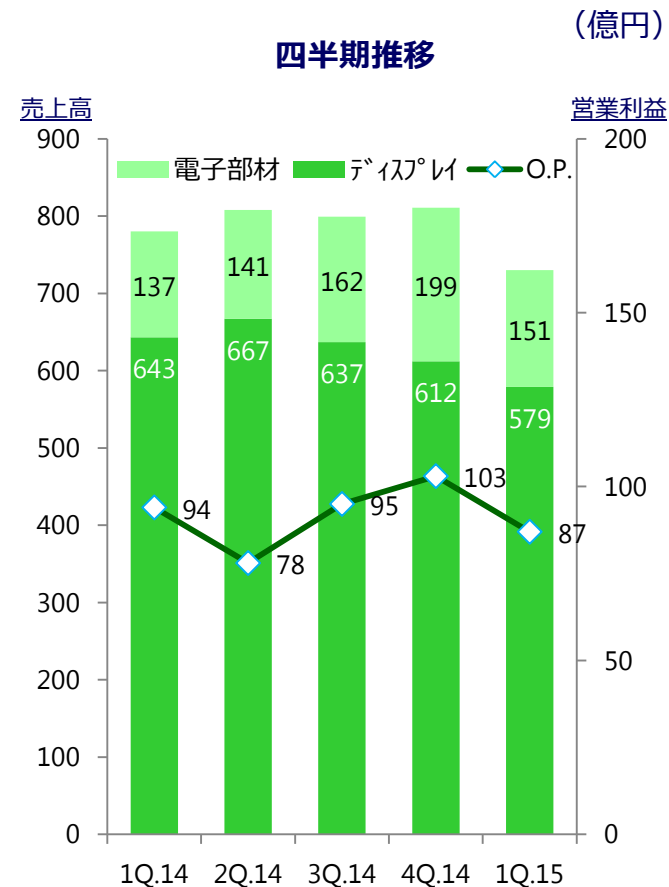
- 日本・アジア : 日本の消費税増税の反動などで出荷減
- アメリカ : 出荷は堅調
- ヨーロッパ : 西中欧の出荷は堅調も、東欧は需要減で減少

〔自動車用ガラス〕

- 自動車生産台数は堅調に推移し、当社販売も増加

■ 液晶用ガラス基板事業で価格下落の影響あるも、コストダウン、非液晶製品の成長で減益幅を最小限に

	1Q		
	FY2014	FY2015	増減
売上高	780	730	-50
営業利益	94	87	-7
売上高の内訳			
ディスプレイ		579	
電子部材		151	



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整していますので前年度の公表数値と異なります。
 なお、14年2Q,3Q,4Qの調整数値は非監査です。

【前年同期比】

〔ディスプレイ〕

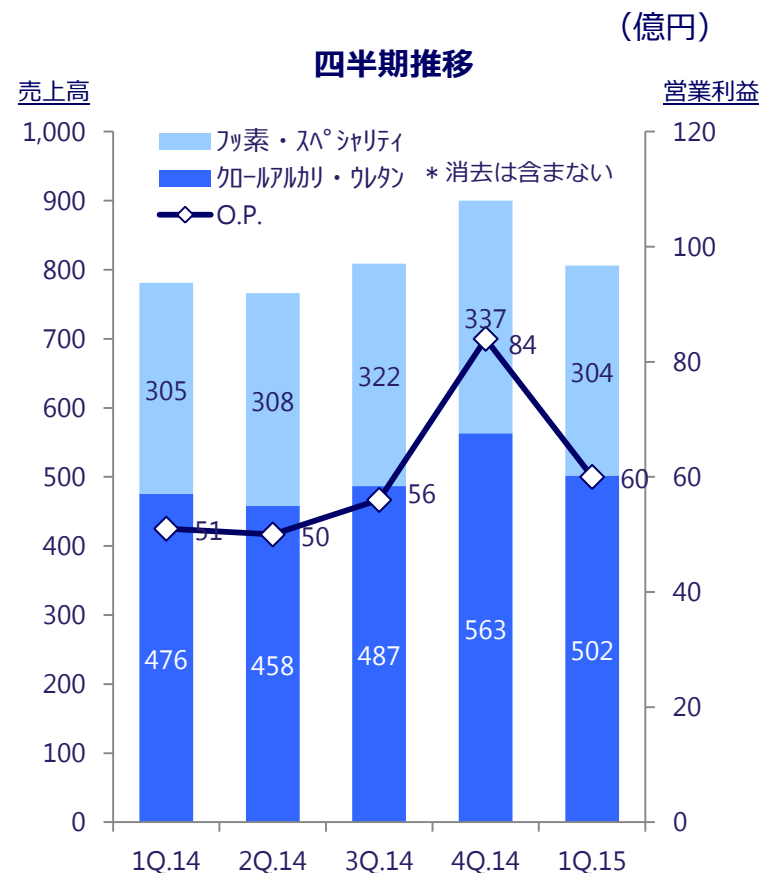
- 液晶用ガラス基板の出荷は増加したものの、製品価格下落の影響あり
- ディスプレイ用特殊ガラスの出荷は堅調
- PDP関連製品の出荷終了により売上減

〔電子部材〕

- オプトエレクトロニクス用部材、半導体プロセス用部材の出荷は増加

■ 出荷好調だった前四半期の反動あるも、前年同期比で伸長

	1Q		
	FY2014	FY2015	増減
売上高	763	785	+22
営業利益	51	60	+10
売上高の内訳			
クロールアルカリ・ウレタン		502	
フッ素・スペシャリティ		304	
消去		-21	



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整しているため前年度の公表数値と異なります。

【前年同期比】

〔クロールアルカリ・ウレタン〕

- アジアでの出荷が堅調に推移

〔フッ素・スペシャリティ〕

- 一部製品で出荷減少も円安の影響から売上高は前年並み

セグメント別業績 前年同期比較

(億円)

	1Q. FY2014	1Q. FY2015	増減	増減%
売上高	3,291	3,256	-35	-1.1%
ガラス	1,699	1,691	-8	-0.5%
電子	780	730	-50	-6.4%
化学品	763	785	+22	+2.9%
セラミックス・その他	155	139	-17	-10.9%
消去	-106	-88	+18	-
営業利益	128	159	+31	+24.3%
ガラス	-13	20	+33	-
電子	94	87	-7	-7.3%
化学品	51	60	+10	+19.2%
セラミックス・その他	-6	-9	-3	-
消去	2	0	-2	-

セグメント別業績 前四半期比較

(億円)

	4Q. FY2014	1Q. FY2015	増減	増減%
売上高	3,541	3,256	-285	-8.1%
ガラス	1,775	1,691	-84	-4.7%
電子	811	730	-81	-9.9%
化学品	875	785	-90	-10.3%
セラミックス・その他	206	139	-67	-32.6%
消去	-125	-88	+37	-
営業利益	197	159	-37	-19.0%
ガラス	2	20	+18	+761.3%
電子	103	87	-16	-15.4%
化学品	84	60	-24	-28.1%
セラミックス・その他	7	-9	-16	-
消去	0	0	+0	-

(億円)

	1Q. FY2014	1Q. FY2015	増減	増減%
売上高	3,291	3,256	-35	-1.1%
日本・アジア	2,306	2,272	-34	-1.5%
アメリカ	323	377	+53	+16.5%
ヨーロッパ	777	747	-30	-3.9%
消去	-115	-139	-24	-
営業利益	128	159	+31	+24.3%
日本・アジア	256	247	-9	-3.5%
アメリカ	-22	5	+26	-
ヨーロッパ	-32	-14	+18	-
消去	3	-4	-7	-
地域共通費用	-77	-75	+2	-

(億円)

	4Q. FY2014	1Q. FY2015	増減	増減%
売上高	3,541	3,256	-285	-8.1%
日本・アジア	2,488	2,272	-216	-8.7%
アメリカ	383	377	-7	-1.7%
ヨーロッパ	782	747	-35	-4.5%
消去	-112	-139	-27	-
営業利益	197	159	-37	-19.0%
日本・アジア	292	247	-45	-15.3%
アメリカ	-8	5	+13	-
ヨーロッパ	-1	-14	-12	-
消去	-1	-4	-2	-
地域共通費用	-84	-75	+9	-

売上高	(億円)			
	全社計*	ガラス	電子	化学品
1Q. FY2015	3,256	1,691	730	785
前年同期比	-35	-8	-50	+22
[以下影響を除く前年同期比]	-184	-68	-65	-48
為替換算の影響	+113	+52	+15	+44
連結範囲変更の影響	+36	+8	+0	+27

•全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しない

2015年 通期業績の見通し

売上高 **14,200億円** (前期比 717億円の増収)

営業利益 **620億円** (同 1億円の減益)

親会社の所有者に帰属する

当期純利益 **350億円** (同 191億円の増益)

- ✓ ガラスや化学品の出荷増に加え、円安の進行で増収
- ✓ 営業利益は、販売価格下落や円安による一部子会社のコスト上昇を見込み、ほぼ横ばい
- ✓ 年金制度改定によるその他収益の発生などで、
- ✓ 親会社の所有者に帰属する当期純利益は増益

2015年 通期業績見通しの主要項目



		FY2014	FY2015 予想	増減	(億円) 増減%
売上高		13,483 (6,592)	14,200 (7,000)	+717 (+408)	+5.3% (+6.2%)
営業利益		621 (259)	620 (260)	-1 (+1)	-0.2% (+0.3%)
税引前利益		412	650	+238	+57.9%
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		159	350	+191	+119.9%
一株当たり配当金 (円)		18	18		
営業利益率		4.6%	4.4%		
ROE		1.4%	3.1%		
為替レート(期中平均)	JPY/USD	105.85	120.0		
	JPY/EUR	140.42	140.0		
原油	\$/BBL(Dubai)	96.5	70.0		

* () 内は上期累計

* FY2015予想のROEは、
FY2014末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用

〔建築用ガラス〕

- 日本・アジア : 出荷は堅調
- アメリカ : 出荷は堅調
- ヨーロッパ : 出荷は堅調も、東欧では低迷の懸念

〔自動車用ガラス〕

- 自動車生産台数は堅調に推移し、当社販売も増加

〔電子〕

- TFT-LCD用ガラス基板の出荷は堅調、
販売価格下落の懸念あるも、下落幅の縮小を見込む
- ディスプレイ用特殊ガラスの出荷は堅調に推移
- 電子部材の出荷は堅調に推移

〔化学品〕

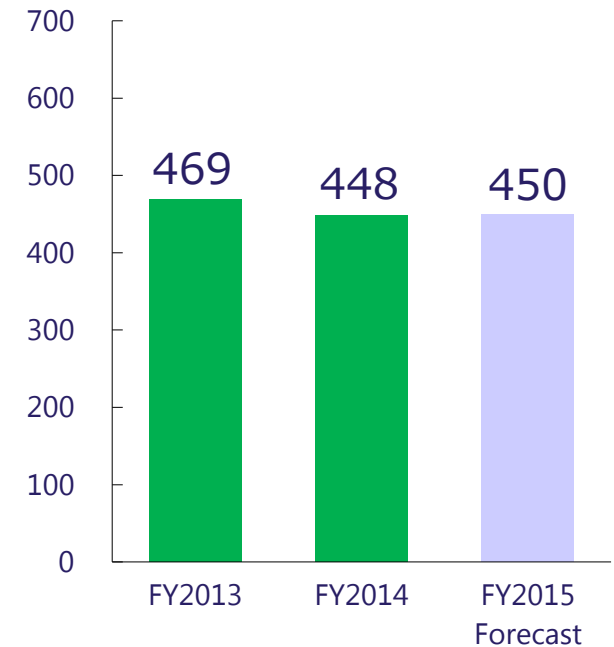
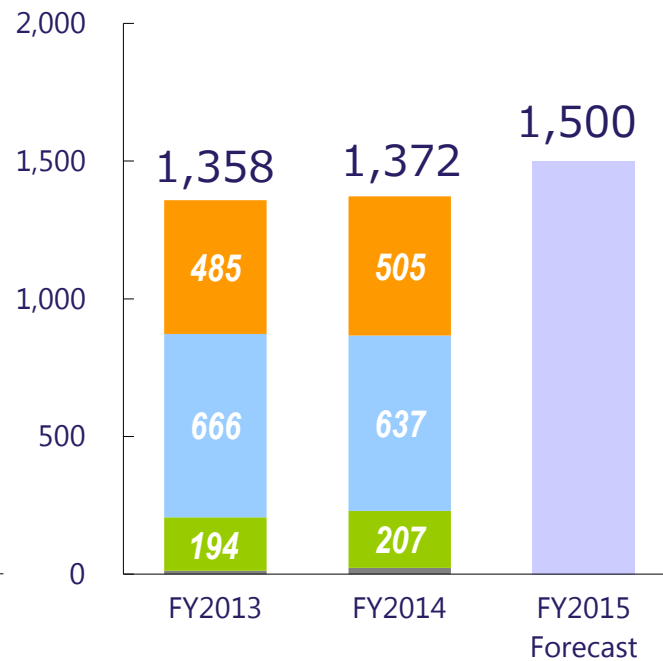
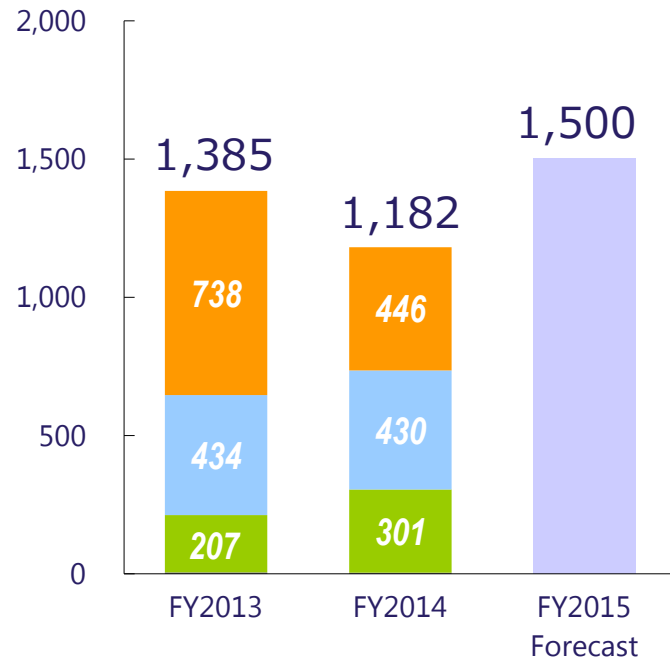
- アジアのクロール・アルカリ製品、フッ素関連製品の
出荷は堅調に推移

(億円)

設備投資

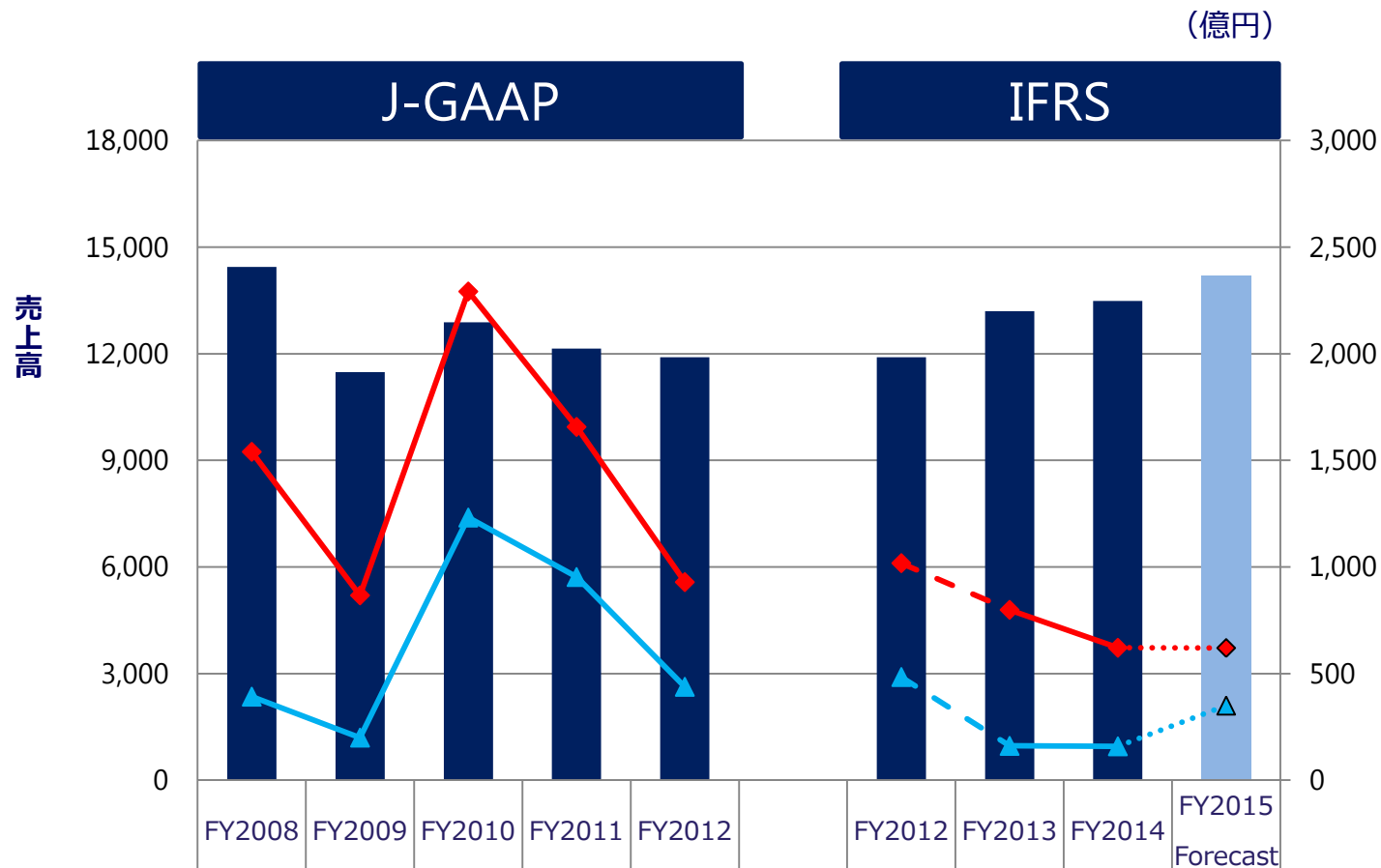
減価償却費

研究開発費



■ ガラス
 ■ 電子
 ■ 化学品
 ■ セラミックス・その他

付属資料



営業利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益

■ 売上高	14,443	11,482	12,889	12,147	11,900		11,900	13,200	13,483	14,200
◆ 営業利益	1,540	867	2,292	1,657	929		1,018	799	621	620
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益*	392	200	1,232	953	438		484	161	159	350
営業利益率	10.7%	7.5%	17.8%	13.6%	7.8%		8.6%	6.1%	4.6%	4.4%
一株当たり配当金	¥24	¥16	¥26	¥26	¥26		¥26	¥18	¥18	¥18

* 日本基準では、当期純利益を表示しています。

		J-GAAP						IFRS		
		07/12	08/12	09/12	10/12	11/12	12/12	12/12	13/12	14/12
自己資本当期純利益率(ROE) ^{*1}	%	7.5%	4.7%	2.7%	15.8%	11.8%	5.0%	5.8%	1.6%	1.4%
総資産営業利益率(ROA) ^{*2}	%	9.3%	7.8%	4.8%	12.9%	9.6%	5.2%	5.6%	4.0%	3.0%
自己資本比率	%	45%	40%	42%	46%	48%	50%	47%	51%	54%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.52	0.77	0.74	0.60	0.57	0.54	0.56	0.50	0.42
営業CF/有利子負債	倍	0.46	0.34	0.30	0.56	0.31	0.31	0.32	0.29	0.27
一株当たり当期純利益 (EPS)	円	59.35	33.53	17.12	105.52	81.90	37.88	41.90	13.97	13.77
EBITDA ^{*3}	億円	2,555	2,199	1,873	3,084	2,594	1,928	2,000	1,866	1,859

*1 【J-GAAP】 当期純利益/自己資本 (期中平均)
 【IFRS】 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

*2 営業利益/総資産 (期中平均)

*3 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2014					FY2015	
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	年間
円/ドル	期中平均	102.78	102.16	103.92	114.54	105.85	119.09	120.0 ^{*4}
	期末	102.92	101.36	109.45	120.55	120.55	120.17	
円/ユーロ	期中平均	140.79	140.07	137.76	143.07	140.42	134.18	140.0 ^{*4}
	期末	141.65	138.31	138.87	146.54	146.54	130.32	

*4 2015年度の前提

発表日	内容
2月4日	世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に初出展
3月5日	「ミラノ国際博覧会」の日本館に協賛
3月25日	ベトナムで塩化ビニル樹脂の生産能力を50%増強
4月7日	タイで遮熱性能を高めるLow-E膜コーティングガラスの生産能力を50%増強
4月8日	インドネシアに発電所を建設
4月17日	中国でT F T液晶用ガラス基板の一貫生産体制を実現
4月28日	欧州で自動車用補修ガラス事業を強化 ～ポーランドのNordGlass社を買収～

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は旭硝子株式会社に帰属します。
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

AGC 旭硝子株式会社

ASAHI GLASS CO., LTD.

〒100-8405

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
新丸の内ビルディング

問合わせ先：広報・IR室

E-mail : investor-relations@agc.com

TEL : +81-(0)3-3218-5096

FAX : +81-(0)3-3201-5390

www.agc.com